

PI2期 環境形成協定 植栽関係審査項目

都市計画開発用地編

【規定緑地面積の算出】

道路境界から2mの部分(②、④、⑤、⑥)について求積を行います。その際、求積図または、求積根拠となる資料を一緒に提出して下さい。

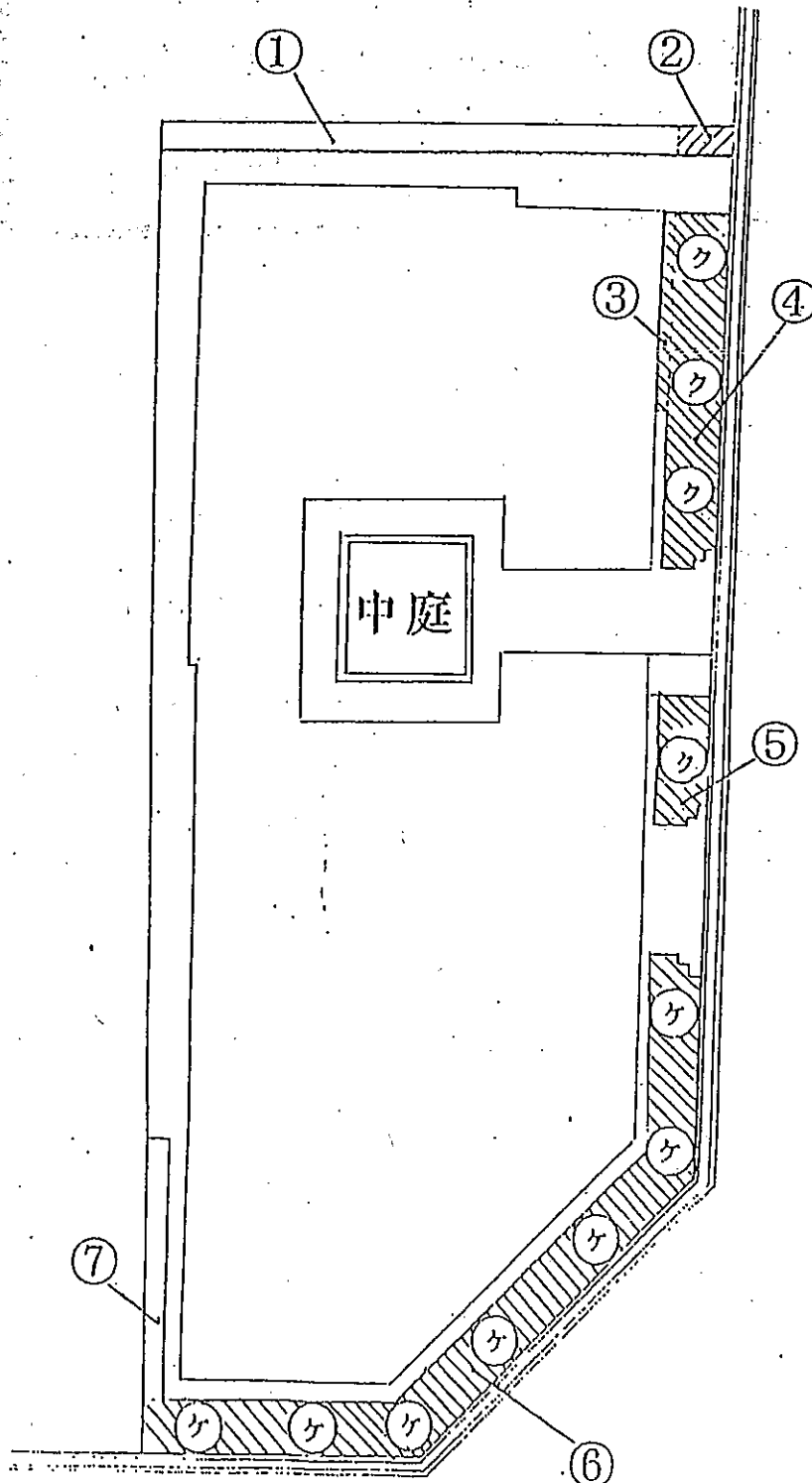
【樹木の規定本数の算出】

例えば、②、④、⑤、⑥の総面積が101.75㎡だとします。

高木1本/10㎡、中・低木30本/10㎡ですから、

高木10.1本 → 11本

中・低木305.1本 → 306本 必要となります。



【植栽凡例】

様式は、ありませんが、樹種名・規格寸法・本数・低木は1㎡当り何本植えるのかを表示して下さい。また、混合Bの内容、加える量も表示して下さい。

＜例＞

記号	樹種名	規 H	C	裕 W	本数	備考
ク	クスノキ	4	0.2	1.5	4	
ケ	ケヤキ	3.5	0.2	1.5	7	
斜線	アベリア	0.5		0.4	515	5本/㎡
白	シャリンバイ	0.5		0.5	150	5本/㎡

混合B（1畝当りバーク堆肥0.167kg、ハートライト(黒曜石系)0.666畧）を高木25畧/本、中木5畧/本、低木1畧/本をそれぞれ加えるものとする。

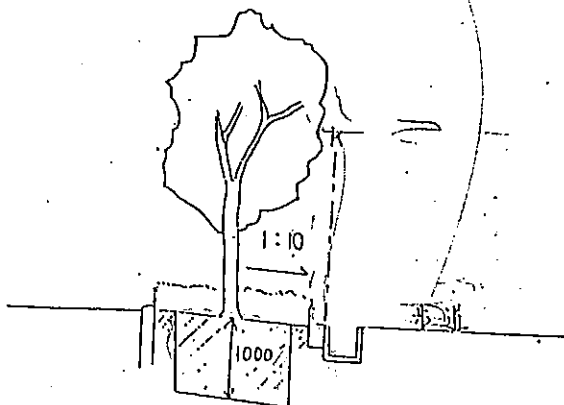
【植栽断面図】

植栽断面には、以下の内容を表示して下さい。

- ・ 土壌改良の内容（混合Bを用いるのか、独自の改良を行うのか。）
- ・ 土壌改良の深さ（植栽帯全面を一律に掘り下げるのか、高・中・低木それぞれで単独改良を行うのか。）
- ・ 植栽帯の勾配（敷地高・道路高とフラットなのか、敷地側から道路側に勾配がついているのか。）

植栽帯が一律に同じようであれば、1断面、部分的に違う所があればそれに合わせて断面図を添付して下さい。

＜例＞



高木は、φ1500 H1000で円柱形に、
低木は、H300でそれぞれ単独改良
を混合Bで行う。

【規定外縁地】

①、③、⑦、中庭については、樹種・本数等に規定はありませんが施工の際必要な内容は表示して下さい。